

今市南部地区

(千本木・室瀬・吉沢・土沢・杉の沢・
栄町・星が丘)にお住まいの方

デマンドタクシー

を利用してみませんか？

くわしくは…記事について…

都市計画課 交通政策係 ☎0288-21-5151

デマンドタクシーの利用について…

今市南部地区デマンドタクシー運営協議会 ☎0288-25-7633



デマンドタクシーって何？

デマンドタクシーは、利用者の要望に応じて、運行経路や運行スケジュールをそれに合わせて運行する公共交通機関です。

日光市でも運行中！

今市南部地区デマンドタクシー「ななつ星くん」は高齢者や障がい有する方など、いわゆる交通弱者と呼ばれる人たちの「生活の足」としての乗り合いタクシー方式による送迎サービスです。千本木・室瀬・吉沢・土沢・杉の沢・栄町・星が丘の7つの自治会で運行を開始しました。

運行範囲は原則として今市地区(旧今市町内)とし、今市南部地区に住む方は事前の登録により、自宅や指定場所から約1000カ所の豊富な目的地まで(ドア・ツー・ドア)電話予約で利用できます。

※障がいなどで付き添い乗車が必要な方は、付き添いの方の事前登録をお願いします。予約を変更(キャンセルなど)したい場合は、利用の1時間30分前までに連絡してください。

また、利用登録の申し込みは、各自治会役員またはデマンドタクシー運営協議会までお願いします。

ななつ星くん利用ステップ

1. 登録



「利用登録票」による事前予約を行う。
※利用登録には10日間ほど必要。年間の登録料は1世帯4,000円

2. 予約



利用前日の午前8時～午後5時に予約センターに電話する。
(☎0288-22-0078)
午前10時30分～午後2時30分の便については、利用当日の8時30分から利用時間の1時間30分前までの追加予約を受け付け

3. 待つ



自宅や指定場所で迎えを待つ

4. 支払い



タクシーに乗車後、目的地で乗車賃500円を支払う

運行日…月曜・水曜・金曜日

午前	8時30分
	9時30分
	10時30分
↓	11時30分
午後	0時30分
↓	2時30分

年間登録料
1世帯 4,000円

地域おこし 協力隊通信

第86回



今月のリポーター

三依地区担当
たけし まさし
竹嶋 聖 隊員

足尾地域担当
はしもと たけし
橋本 健史 隊員

栗山地域担当
はやし ちほろ
林 千緒 隊員

くわしくは 地域振興課

地域政策係

☎0288(21)5147

今年度で退任する3名の隊員に
聞きました。

- ①協力隊としての1番の思い出
- ②退任後について
- ③市民の皆さんへのメッセージ

🌲 竹嶋 聖 隊員(三依地区)

①1番力を入れた活動は、「鳥獣被害防止活動」です。三依地区は猟師の数も少なく、被害があっても手をこまねいている状態だったため、地域の方にとっても喜ばれました。直接的な捕獲活動のほかに、捕獲個体の利活用を考え、鹿の毛皮の「釣り毛ばりキット」や鹿角の「バードコール」などを製作しています。また、啓発活動として、地域の方に加害鳥獣についての講座の開催をしてきました。市外においても、自身の「鳥獣被害防止活動」を話す機会をいただくこともあり、活動の幅が広がりました。



②退任後も有害鳥獣被害防止活動は継続して行います。現在、地域の有志で立ち上げた団体に所属し、地域資源を活用した特産品づくりを通して観光振興に取り組むプロジェクトに参加しています。退任後は、このプロジェクトに注力して活動していこうと思っています。

③令和元年9月から三依に住み、思えばあつという間でした。今後も「三依」を楽しみながら、地域で活動していきますのでよろしくお願ひします。

①私の1番の思い出は「教え子のヒット」です。足尾に移住した当初、「野球をやってみたくて道具もなければ人もいないからできない」と話す高校生に出会いました。私は野球の競技経験があったので知り合いに道具を譲ってもらい、休日に2人でキャッチボールをするようになりました。「いつか野球の試合ができればいいな」と口にして2年がたち、ついに昨年11月に足尾の活性化の一環で草野球の試合をする機会をいただきました。最終回二死二塁でその子に打順が回ると、剛速球をレフト前に運び走者が生還、人生初ヒットが生まれました。ボールの握り方も知らなかった彼の努力が報われた瞬間が僕の3年間で1番の思い出です。



岩芝小物



草野球の試合



鳥獣被害防止活動



黒部茶屋



グローブを手にする教え子

🌲 橋本 健史 隊員(足尾地域)

①5年間、市や地域の皆さんにバツクアップしていただき、伝統野菜の栽培、伝統工芸技術の継承など、多くの知識・経験を得られたこと、そして挑戦する機会を与えていただいたことです。特に今年は、栽培者がほとんどいなくなった「黒エゴマ」の種を譲り受け、栽培にチャレンジ。地域の方に助けてもらいながら収穫を行い、11月には収穫祭としてジューウネ餅(ぼんだい餅)を地域の皆さんに振る舞うことができました。



🌲 林 千緒 隊員(栗山地域)

②退任後も栗山に残り、引き続き地域サロン(黒部茶屋など)地域の拠点づくりや、見守り活動などに携わって行く予定です。また週末は、今までの活動を生かしたイベント・ワークショップの開催を予定しています。

